

# ワクワク！親子で大冒険！！～自然の中でいっぱい遊ぼう～

## 1 ねらい

親子で自然体験や生活体験をすることにより絆を深め、自然のすばらしさや美しさを体感する。また、親子やグループの仲間と過ごすことにより、協調性を養う契機とする。

## 2 期日

平成29年9月30日（土）～10月1日（日）1泊2日

## 3 対象

年中児と保護者

## 4 参加人数／募集人数

12家族／20家族

## 5 講師・スタッフ

国立立山青少年自然の家職員  
法人ボランティア 6名



## 6 後援

富山・石川・新潟各県教育委員会 富山県国公立幼稚園・こども園長会  
富山県私立幼稚園・認定こども園協会 富山県保育士会 富山県民間保育連盟  
北日本新聞社

## 7 日程

	午前	午後	夜
9月30日(土) 1日目		○はじめのつどい・ふれあいタイム ○大丸山登山&沢歩き	○夕食 ○夜の探検（子供） ○語ろうタイム（大人）
10月1日(日) 2日目	○朝食 ○トントンの森探検 ○野外炊事（ピザ作り）	○思い出の絵を描こう ○おわりのつどい	

## 8 参加者からの感想

- 山・沢登りでは自分で考えて登ったり下りたりしていて、たまに「怖い」と言ったこともあったけど楽しそうにしていた。
- 今まで気づかなかった子供の成長を知ることができたし、成長した面も多かった。また、同年代から刺激を受け合えるよい機会になった。
- 1日目は怖がって1人で歩かなかったが、2日目のトントンの森では1人で歩く姿が見られて成長したと感じました。



## 9 成果

- 初めての年中児対象とした事業の開催となり、親子で楽しむ2日間というテーマで実施した。初めは緊張していた子供たちであったが、時間が経つにつれ、子供たち同士の関わりを持つようになり、一緒に遊ぶ姿が見られた。
- 事業の中で、親子を離す時間も設け、保護者同士で普段の子供の様子や事業中に気づいた子供の姿、また事業後にどのような関わりを持っていきたいかを話し合い、考える時間を作ることができた。



## 10 今後の課題

- 事業開催日が大半の幼稚園・保育園の運動会と重なっており、参加家族が定員に達しなかったため、事業開催日を検討する必要がある。
- 事業のプログラム構成は問題なく満足度も得られていたが、テント泊やキャンプファイヤーも体験してみたいという声もあったため、効果的な事業プログラムが組めるよう担当スタッフ間でプログラム構成を考えていく。